



コットンおとなりさんプロジェクト Cotton Otonarisan Project

2020年12月17日開催
LINE講習会
コットンコミュニティタウン (CCT)
横浜国立大学 コットンおとなりさんプロジェクト

1. インストール
機種によってダウンロード場所が異なります。
Android (アンドロイド) / iPhone (アイフォーン)

※LINEのリスク※
「友だち」でない人 (=知らない人) からメッセージが来たことを意味します。今回はご家族という知り合いの方なので大丈夫ですが、知らない人、怪しい文面の場合は「通報」や「ブロック」を押してください。

クリスマス会
Zoomの名前を、今日押入で詳しい名前に変更してください
参加者→自分の名前のあるところにある詳細→名前の変更

PCの方
ダウンロードとインストールの場所
ダウンロードとインストールの場所
ダウンロードとインストールの場所
ダウンロードとインストールの場所

↓ 現在作成中のHPやLINE@

☆ 〇 コットンおとなりさんプロジェクト ~ 工事中 ~

ホーム CCTとは CCTコミュニティ CCTイベント 横浜コットンおとなりさんプロジェクト 申し込み

コットンおとなりさん
友だち数 16
多世代がつながって生きていく

Yokohama Cotton Harbor
ハーバーテラス
JR東神奈川駅
京急仲木戸駅

コロナ禍でもマンション群のコミュニティづくりに大きな一歩を踏み出した The first step towards making the local community in the midst of COVID-19

【背景・目的】

都会のマンション群では、マンションを超えた様々な世代の住民間のつながりづくりが容易ではない。そこで、コットンハーバー地区をフィールドにこの課題の糸口を探るべく、コミュニティ形成を目指す地域の団体であるCCT(コットン・コミュニティ・タウン)や各自治会と協力して、どの世代も交流できるコミュニティづくりを目指し活動してきた。今年度は活動初年度ということもあり、自治会やマンションの住民に自分たちの存在を知っていただき信頼関係を築いていくことを1年間の目標とした。

【活動内容の概要】

世代を超えたつながり以前に、同世代のつながりをつくり始めることが必要であると考え、「こども班」「SNS・若者班」「大人班」の3つに分かれ活動した。「こども班」は、地域のイベントが中止になるなか、何か1つでもイベントを実施したいと考え、zoomを利用したクリスマス会を企画実施した。「SNS・若者班」は情報発信に必要であるHPやLINE@の作成を地域の方と協力しながら行っている。「大人班」は、地域で行われている体操(スクエアステップ)をオンラインで見学したり、シニア向けのLINE講習会を12月から実施し、シニア同士のコミュニティづくりに貢献した。コロナ禍でより一層コミュニティ形成が難しいなか、地域の人たちとつながる機会を積極的に作っていくことができた。

【今後の可能性】

初年度だったこともあり、CCT,自治会も大学側も手探りの状況であり、なかなか議論がうまく進まなかった部分もあった。イベントを開催したものの、参加人数が少ないなど、認知度はまだまだ低いままであると実感している。次年度以降、対面での企画やHP、SNS発信によって、さらに認知度を上げ、地域内のコミュニティ形成に貢献していきたい。

- 学部生:4名(氏名:張 莉佳、佐々木 優菜、キム ボミン、鶴田 美帆)、大学院生:8名(氏名:日置 雅子、李 佳慧、樊 英迪、王 勃、支 彤彤、劉 彬、彭 蕾、陳 錦)
- 担当教員:関 英佐子
- 連携・協力:CCT(コットン・コミュニティ・タウン)、コットンハーバー地区各自治会
- 活動地域:東神奈川コットンハーバー地区